

2018年7月26日

株式会社 山陰合同銀行

J-クレジットととりの森を守る優良企業認定式及び 日南町有林J-クレジット売買契約調印式の開催について

山陰合同銀行(頭取 石丸 文男)では、地域の環境保全に対する取り組みの一環として、適正な森林管理に由来するJ-クレジットを活用したカーボン・オフセットの取り組み支援を行っています。

このたび、2018年7月30日(月)に日南町(町長 増原 聡)と有限会社 岡島水産(代表取締役 岡島 義則)との間で「日南町有林J-クレジット売買契約」を締結され、同日、調印式及び鳥取県より「J-クレジットととりの森を守る優良企業」の認定式が行われることとなりましたのでお知らせします。

有限会社岡島水産は、鳥取県の農林水産物を用い、原則食品添加物を使用せず作られた加工食品等に与えられる「鳥取県ふるさと認証食品」の認証を受けた煮干の製造に取り組まれています。

今回、地域の環境保全にも配慮した加工食品製造に取り組まれないとの思いから、主に煮干加工工場から排出される温室効果ガスをオフセットするため、日南町から5t-CO₂のJ-クレジットを購入されることとなりました。

当行では、SDGs(※)や環境に配慮した企業経営(ESG経営)や環境貢献企業に対する投資(ESG投資)などに国際的な関心が高まるなか、地球温暖化防止や森林整備の重要性等を広くお取引先の皆様に対してご案内させていただくとともに、J-クレジットを活用したカーボン・オフセットの提案による取引先企業の付加価値向上を推進しています。引き続き、持続可能な社会の実現へ向け、J-クレジット販売支援を積極的に行ってまいります。

【J-クレジット売買仲介実績】

日南町J-クレジット売買仲介実績			J-クレジット売買仲介実績 (含む他の自治体、民間事業者保有分)		
今回	1件	5t-CO ₂	合計	50件	2,220t-CO ₂
合計	19件	448 t-CO ₂			

(2018年7月30日現在)

※SDGs(Sustainable Development Goals) : 2015年9月の総会決議で国連加盟国が採択した、2030年までに達成を目指す17の持続可能な開発目標と、これを達成するための169のターゲットのこと。

記

【調印式概要】

日 時： 2018年7月30日（月） 10時00分～10時30分

場 所： 境港市役所 第1会議室 （境港市上道町3000）

出席者： <優良企業認定者>

（敬称略） 鳥取県

西部総合事務所日野振興センター所長

越智 浩明

<J-クレジット販売者>

日南町

町長

増原 聡

<J-クレジット購入者>

有限会社 岡島水産

代表取締役

岡島 義則

<J-クレジット仲介者>

当行

常務執行役員米子営業本部長

尾原 司

内 容： J-クレジットとつとりの森を守る優良企業認定式

日南町有林J-クレジット売買契約調印式



以上